

木材保護塗料塗り(WP)

(一社)日本建築学会「建築工事標準仕様書」 国土交通省「公共建築改修工事標準仕様書」

JASS 18 M-307 木材保護塗料(かび抵抗性を含む)適合品

国土交通省「公共建築工事標準仕様書」

国土交通省「公共建築木造工事標準仕様書」

50年以上の信頼と豊富な実績

キシラデコールの性能をそのままに乾燥時間の短縮と低臭性を実現

キシラデコール®

キシラデコール フォレステージ®



#101 #301 カラレス(下塗り専用)



#120 #320 やすらぎ(白木用)



#321 ひのき(フォレステージのみ)



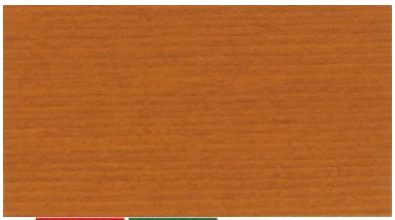
#115 #315 スプルス



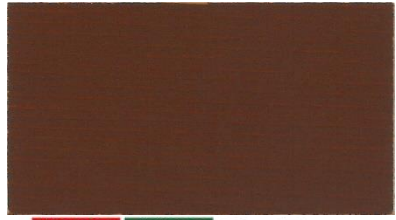
#105 #305 カスタニ



#114 #314 ワイス



#102 #302 ピニー



#103 #303 チーク



#116 #316 ブルーグレイ



#110 #310 オリーブ



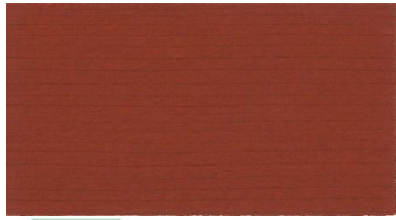
#107 #307 マホガニ



#109 #309 シルバグレイ



#111 #311 ウォルナット



#322 べんがら(フォレステージのみ)



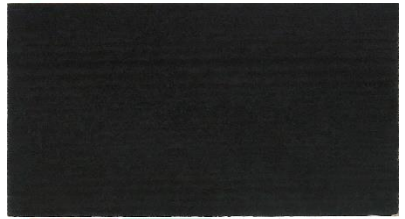
#104 #304 エボニ



#108 #308 パリサンダ



#106 #306 タンネグリーン



#112 #312 ジェットブラック

※この色見本はプリント出力用です、実際の仕上がりとは異なることがありますので、必ず試し塗りで仕上がりを確認してください。

※キシラデコールは赤字の色番(#101~#116・#120)、キシラデコールフォレステージは緑字の色番(#301~#316・#320~#322)でご指定ください。

※ひのき、べんがらはキシラデコールフォレステージのみの色です。

※キシラデコールフォレステージHS(#3302~3312)と混合して着色力の調整が可能です。

●キシラデコール

1. 木目を生かした自然な仕上がり。
2. 色持ちの良い優れた耐候性。
3. 木部に浸透し、内部から防腐・防カビ・防虫効果[※]を発揮。
4. 塗りやすく、抜群の作業性。

※防虫の対象はヒラタクイムシなどの木材害虫です。シロアリ、アリ、ハチなどは対象外です。
 ※立地条件や周辺環境、建物の構造などにより、早期に塗装面の退色・変色ならびにカビ、木材害虫、木材腐朽菌などによる汚染、加害を生じる場合があります。効果を保証するものではありません。

●キシラデコールフォレストエージ

1. 新処方により、優れた「乾燥性」と「低臭性」を実現。
2. 木目を生かした自然な仕上がり。
3. 色持ちの良い優れた耐候性。
4. 木部に浸透し、内部から防腐・防カビ・防虫効果[※]を発揮。
5. 塗りやすく、抜群の作業性。
6. 養生テープが付きやすい。

●キシラデコール 0.7L (#120やすらぎ除く)、4L、16L缶

●キシラデコールフォレストエージ 3.5L、14L缶

羽目板・下見板・破風・窓枠・門扉・ウッドデッキ・戸袋・窓格子・雨戸・ヌレ縁・鼻かくし・フェンス・ルーバー・パーゴラ・ガーデンファニチャー・ログ材・木橋の高欄・ドア・軒天・ベンチ・ラティス・ウッドプランター・木柵など

●素地・下地調整

塗装面の状態	処理方法	材料・用具※2	備考
新しい木材	ごみ、ほこりなどを除去し、清掃する	サンドペーパー・ブラシ・ポロ布	・塗装時の木材含水率は18%以下 ・スチールブラシは鉄汚染の原因となるため使用不可 ・毛羽をサンドペーパーで平滑にし清掃する
ヤニや油分の多い木材	表面のヤニや油分を拭き取る	ラッカーシンナー・アルコール	
キシラデコール、キシラデコールフォレストエージ塗装面(含浸形塗料塗装面※1)	表面のごみ、汚れ、変色やぜい弱層を除去し、清掃する	サンドペーパー・ブラシ・ポロ布・皮スキ・漂白剤・塗膜剥離剤・低圧または高圧洗浄	
造膜形塗料塗装面	旧塗膜を除去し、表面のごみ、汚れ、変色やぜい弱層を除去し、清掃する		

※1 含浸形塗料塗装面であっても、キシラデコール、フォレストエージの浸透や密着を妨げる場合は旧塗膜の除去が必要です。
 ※2 材料や用具は、下地の状態に応じお選びください。

●標準塗装仕様

塗料	工程	使用方法	標準使用量	塗り重ね乾燥時間	備考
キシラデコール (#102~#116・#120)	下塗り 上塗り	ハケ塗り (スプレー塗装不可) 2~3回塗り	0.15~0.20L/m ² (5~7m ² /L) (2~3回塗りの合計量)	12時間以上	乾燥は約24時間 低温・多湿時3日以上

塗料	工程	使用方法	標準使用量	塗り重ね乾燥時間	備考
キシラデコール フォレストエージ (#302~#316・#320~#322)	下塗り 上塗り	ハケ塗り (スプレー塗装不可) 2~3回塗り	0.15~0.20L/m ² (5~7m ² /L) (2~3回塗りの合計量)	6時間以上	乾燥は約24時間 低温・多湿時3日以上

- 1) カラレス(#101) (#301) は有色仕上げ時(#120・#320やすらぎ除く)の着色ムラ防止に下塗り剤としてご使用ください。ただし、樹種(針葉樹、広葉樹など)によっては着色が薄くなる場合がありますので、必ず試し塗りにより仕上がりをご確認ください。標準使用量0.05~0.10L/m²(10~20m²/L)(1回塗り)、キシラデコールまたはフォレストエージを上塗りするための塗り重ね乾燥時間2~6時間
- 2) 標準使用量は、被塗材の種類(新材・古材)、樹種(針葉樹、広葉樹など)、塗装面、含水率、材のひび割れなどで異なる場合があります。
- 3) 塗り重ね乾燥時間は、気温20℃、湿度65%、木材含水率18%の条件を示します。
- 4) 以下の場合は乾燥遅延を起こすことがありますので、ご注意ください。
 湿度が高い場合、低温の場合、塗布量が多すぎる場合、下塗りが未乾燥のうちに重ね塗りした場合、塗料が浸透しにくい木材に塗装した場合、換気が不十分な場合。乾燥が不十分な場合には、降雨などによって塗料が流れ落ちる可能性がありますのでご注意ください。塗装後未乾燥のうちに降雨が予想される場合は、塗装箇所に応じた適切な養生をしてください。
- 5) 公共建築工事標準仕様「木材保護塗料塗り(WP)」で使用する場合はキシラデコールまたはフォレストエージの容量(L)に比重を掛け重量(kg)換算してください。キシラデコール例:16L(缶)×0.85(平均比重)=13.6kg(比重は色によって若干異なります) フォレストエージ例:14L(缶)×0.83(平均比重)=11.6kg(比重は色によって若干異なります)

- ① 顔料が缶の底に沈殿していることがありますので、使用前により缶を振り、角棒などでかき混ぜてください。使用中もよくかき混ぜてください。
- ② 吸い込みムラの出やすい木材で、着色ムラおよび塗り残しムラが気になる場合は、無色のカラレス(#101) (#301)を下塗りしてから有色のキシラデコールまたはフォレストエージを2回塗装することをおすすめします。この場合、上塗りの色が薄く仕上がる場合がありますので、必ず試し塗りで確認してください。
(吸い込みムラの出やすい木材の例) 板、集成材など
- ③ ベンチ、ペランダ、バルコニーなどの手を触れたりする平面部位は摩擦による色落ちが早いので、塗り重ねをこまめに行ってください。また、色落ちにより衣服を汚すおそれのある部位への塗装は、乾燥後ウエスなどで拭き取ってください。
- ④ 樹液成分(ヤニ、タンニン、アクなど)の染み出しを抑える効果はありません。特にワイス色では染み出しが目立つ場合があります。
- ⑤ 雨天の日、多湿時(相対湿度85%以上)、または低温時(5℃以下)の塗装はお控えください。
- ⑥ 色見本と仕上がりが異なる場合がありますので、試し塗りで仕上がりを確認してください。
- ⑦ 試し塗りで明らかに塗料が浸透しにくい被塗材への塗装はお控えください。
- ⑧ 南洋系硬質材などへの塗装は浸透しにくく、乾燥遅延が起こる可能性がありますのでご注意ください。必ず試し塗りをを行い、確認してから塗装してください。乾燥が著しく遅い場合は、塗装をお控えください。(南洋系硬質材の例) イベ、チーク、ジャラ、アソバ(ボンゴシ)、アサメラ、セラガンバツ、ウリン(ペリアン)、マサランデューバなど
- ⑨ 雨水や積雪などにより水分が滞留しやすい部位は、比較的短期間に色落ちする場合がありますので、こまめなメンテナンスを心掛けてください。
- ⑩ やすらぎ(#120) (#320)はUVカット(白色)顔料を含むため、完全な透明ではなく少し白っぽく仕上がります。また、浸透しにくい木材は、表面に顔料が残残り白っぽさが目立つことがありますので、試し塗りにより仕上がりをご確認ください。特に、褐色系硬質材や含水率が高い木材への塗装では経時により徐々に白っぽさが増し、塗装後半年以内で白っぽさが目立つことがありますのでご注意ください。
(褐色系硬質材の例) イベ、チーク、ジャラ、アソバ(ボンゴシ)、アサメラ、セラガンバツ、ウリン(ペリアン)、マサランデューバ、ケヤキなど
- ⑪ ワックス及び塗膜のついてる塗装面にはキシラデコールまたはフォレストエージは塗れませんので、必ずサンドペーパーなどで完全に取除いてください。
- ⑫ カラレス(#101) (#301)は、有色キシラデコールまたはフォレストエージの下塗り剤として設計されており、防腐・防カビ・防虫成分は含まれていますが、紫外線をカットする顔料が含まれており、日焼けや変色を防止できないため、クワイヤとしての単独使用はお避けください。
- ⑬ やすらぎ(#120) (#320)やワイス(#114) (#314)やひのき(#321)は、ごみやほこりやカビなどの汚れが目立ちやすく、こまめに清掃して汚れの除去を行った後に塗り替えることをおすすめします。
- ⑭ 使用後のハケなどの後始末は、乾かないうちに油性塗料用うすめ液でよく洗って陰干ししてください。
- ⑮ 他の塗料との混合やシンナーなどでうすめると、キシラデコールまたはフォレストエージの性能が著しく損なわれるので絶対に避けてください。
- ⑯ 本製品は屋外木部用です。屋内木部への塗装はお控えください。屋内木部に塗装する場合は、姉妹品の「キシラデコールインテリアファイナ」をご使用ください。
- ⑰ キシラデコールまたはフォレストエージを2色以上混合して好みの色を作ることができます。ただし、カラレス(#101) (#301)と混合して使用することは、耐候性が低下するためお避けください。
- ⑱ 新しい材は木の表面が高密度なため、標準使用量が塗布できない場合があります。そのため塗装面の劣化が早くなる可能性がありますので、木の表面をサンドペーパーなどで研砕し、塗布量を増やすか、早めにメンテナンスを行ってください。
- ⑲ キシラデコールまたはフォレストエージの塗り替え時期は、建物の立地条件、とくに気候と地形によって異なりますが、次のような状態になったときに塗り替えてください。
(1): 汚れが著しくなったとき (2): 退色が激しくなったとき
- ⑳ キシラデコールまたはフォレストエージの1回目の塗り替えは2~3年後、以降は5年毎を目安として再塗装してください。ただし⑲に記載のとおり条件によって異なりますので期間を保証するものではありません。
- ㉑ 塗料を拭き取ったポロ布などは、自然発火のおそれがありますので、十分水に浸してから処分してください。
- ㉒ その他、最新の製品情報、注意事項、SDSを必ずホームページより確認してください。